

第 44 回全日本 U12 サッカー選手権大会 第16ブロック大会 要項

<大会趣旨>

公益財団法人日本サッカー協会は日本の将来を担う子供達のサッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことの出来るようサポートする。子供達や周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指すものである。

* 主 催 公益財団法人 日本サッカー協会

公益財団法人 日本体育協会 日本スポーツ少年団 読売新聞社

* 主 管 東京都少年サッカー連盟

* 後 援 日本テレビ放送網 報知新聞社

* 特別協賛 YKK 花王

* 協 賛 日本マクドナルド 日清オイリオグループ ゼビオ

* 協 力 モルテン

1. 日 程 2020年9月6日(日)～11月1日(日)

※ マッチデーについては、日曜祝日中心でグラウンドの確保状況により決定する。

中央大会 2020年11月7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(土)、21日(祝)

2. 会 場

ブロック大会: 第16ブロック内グラウンド

中央大会 : 南豊が丘、多摩市陸上競技場 他、都内各会場

3. 参加資格

- (1) 令和2年度(公財)日本サッカー協会第4種に団体登録し、第16ブロックに所属する選手にて構成された単一加盟チームでの参加とする。

※東京都ブロック大会から全国大会決勝戦に至るまでに、同一選手が異なるチームへの移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。

※メンバー表は三井リハウスリーグと同じものを使用し、上記登録選手の本人確認はJFA発行の選手証を以て行う事とする。 ※登録最終日2020年9月30日

- (2) エントリーチームは三井リハウスリーグ東京都U-12サッカーリーグ戦に参加すること

- (3) 年間を通してスポーツ保険に加入していること

- (4) 小学校6年生主体で編成された単一加盟チームで、チームは年間を通じ継続的に活動している事。

なお、5年生以下の選手を含める場合は選手の健康・体格・体力・技能等を十分に考慮しチームの責任において出場させること。

- (5) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある成人の指導者であること

ベンチには最大5名、内2名以上が本協会公認コーチD級以上の資格保持者であること

3名からは1名のみ、メディカルスタッフまたはトレーナとして入ることが出来る。(無資格者で可)

ベンチに入るチーム役員は、事前にコート本部に届け出なければならない。

但し本年度に於いては、コロナ禍の特別措置として中止となった、令和2年2月、3月の新規指導者資格取得講習会に申し込んでいた者は、ベンチ入りを認める。

その際は、指導者資格証の代わりに申込書のコピー等、申し込んでいたことを示す書類等を提示すること。

やむを得ない事情で、ベンチ入りのスタッフの要件を満たせない場合には、事前に委員長、もしくは競技運営部長に相談すること。

4. 試合方法 トーナメント戦で行う。

5. 競技規則

- (1) 試合は、実施年度「サッカー競技規則および「8人制サッカールール」」に準じる。

ただし、本大会要項に定められた事項が優先する。

- (2) 8人制とする。

- (3) 競技時間は、40分(20分-5分-20分)とする。※アディショナルタイムは表示しない

- (4) 試合ごとに、登録選手全員が随時、自由に交代することができる。

第16ブロック大会においては、フィールド上に7人の競技者がいない場合、試合は参考試合となる。

ただし、怪我などの応急措置で一時的にフィールドを外れる場合は除く。

- (5) ゴールは、少年用ゴールを使用する。

- (6) 本大会の試合中、退場処分を受けたものは、次の試合1試合に出場できない。

(警告回数が2回に達した場合も同措置とする。) 次の試合はその選手を除いた8名で行う。

- (7) 試合球は4号ボールとする。

- (8) 審判は一人審判法(主審、及び補助審判員)、若しくは3人審判員にて行う。

※ 審判は審判報告書及び重要事項報告書を携帯し、懲戒罰、報告事項のある場合本部に必ず報告すること。

- (9) (3) 競技時間内で勝敗のつかなかった場合は、試合終了時に出場のお互い3名ずつのPK戦にて勝敗を決する、

それでも勝敗のつかない場合は、お互い1名ずつPK戦を行う。

(全ての出場選手が終了するまで、異なった選手にて行うこと)

6. 競技者の用具(ユニフォーム)

- (1) リーグ戦実施年度の日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

- (2) 選手番号は規定(背面:縦25cm-35cm、前面:縦10cm-15cm)サイズを適宜縮小することができる。

- (3) 番号表示はシャツの背面及び前面とする。ショーツには表示を推奨する。

- (4) 当日の対戦相手とユニフォームの色確認を用具チェック前に行っておくこと。

- (5) ゴールキーパーの予期せぬ事態でのフィールドプレーヤーとの交代の場合、試合で使用していない正副いずれかのシャツで本人の番号であれば着用可能。それが難しい場合は番号無しの安全なジャージ等の着用を認める。

(6) その試合で必ずフィールドプレーヤー(FP)に代わることが決まっているゴールキーパー(GK)のパンツとストッキングは、最初からフィールドプレーヤーのものを着用しても良い。⇒そのGKは必ずFPにならなければならない。

7. 大会参加費 2, 500円

8. その他

(1) 登録選手全員が、ベンチ入りできる。

(2) 16ブロック大会組合せに関しては、Webにて抽選を行う事とする。

(3) 第16ブロックから中央大会へは4チーム推薦する。

以上